

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

社内表彰制度「SDGs 大賞」を新設

受賞第1号は— 闘病の子どもたちに「VRどうぶつえん・すいぞくかん」— に決定



株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は、2015年に国連全加盟国によって採択されたSDGs(持続可能な開発目標)に賛同し、報道キャンペーンなど様々な取り組みを進めています。その一環として、SDGs達成に向けて優れた取り組みをした本社グループの個人・団体に贈る社内表彰制度「SDGs 大賞」を新設し、このほど初の大賞が「闘病の子どもたちに『VRどうぶつえん・すいぞくかん』」プロジェクトに決定しました。

「SDGs 大賞」は、02年度に始まった社内表彰制度「CSR(旧CS)推進賞」の部門賞です。SDGsに対する社内の理解を深めるとともに、持続可能な社会の実現に向けた本社の取り組みを加速させる目的で設けられました。日本のメディアでも先駆的な試みです。

「VRどうぶつえん・すいぞくかん」は、簡易ゴーグルとスマートフォンを組み合わせたVR(バーチャルリアリティー=仮想現実)機器で朝日新聞デジタルの人気コンテンツ「いきもの目線 360度動画」を見てもらい「動物園や水族館にいるような体験」を提供するものです。トラやライオンが隣にいるように感じられたり、サメがうようよ泳ぐ海に潜ったり。餌をかじる音や水のはねる音もすぐ耳元で聞こえます。

「大人でも思わず声をあげてしまうような臨場感を、長期入院している子どもたちにこそ、見て欲しい」—。きっかけは、いきもの目線の担当者と横浜市の動物園園長が交わした会話でした。そこから実現に向けて、本社8部門が連携し、人のつながりが広がり、支援者も増えていきました。

今年7月と11月に横浜市立浦舟特別支援学校で行われた出張授業では、同校のほか、横浜市、横浜・八景島シーパラダイス、よこはま動物園ズーラシアに、講師派遣などで無償協力していただきました。参加した小中学生からは「世界観に入り込めて、これがVRかと思った」「本当に動物園に行った気持ちになった」などの声が聞かれました。



社内選考会では、SDGsの理念である「誰も取り残さない」につながる、明快な取り組みである点などが高く評価されました。他校からも問い合わせが寄せられるなど、今後の展開にも期待が高まります。



〈お問い合わせ〉
朝日新聞社 CSR推進部
TEL 03-5540-7453